

## 今月の一言

### キーワード：三回繰り返すと

モノを使用頻度に応じて並べ変えるのは、商売における基本中の基本です。にもかかわらず、忙しい日々のなかで、いとも簡単に忘れ去られてしまいます。さらに、その状態を放置していると、会社の業績はじわじわと悪化します。

ある会社に新商品が入荷されたが、倉庫の手前に余裕のスペースがなく「とりあえず、ここに」と、倉庫の奥に置いた。ところが、この新商品が大ヒット。毎日、入荷と出荷が繰り返された。そして毎日、社員は倉庫の一番奥まで行って、そのヒット商品を出し入れします。「なんと壮大なムダでしょう！」

ヒット商品を取り出すために、倉庫の奥に行くのに25歩、歩きます。往復で50歩。しかし、このヒット商品を倉庫の一番手前に移せば、往復2歩で済むのです。だから、一回当たり48歩もムダに歩いていることになります。それが、一日に何度も繰り返されているから、労働時間と人件費に換算したら、とんでもないことになります。

こういうことを繰り返して「社員は汗水たらし、頑張っているが、なぜか儲からない会社」が見事に完成します。多くの会社がいともやすやすと、この罠にはまります。なぜでしょうか？人間とは、どんな面倒臭いことでも、3回繰り返すと、慣れてしまう生きものだからです。「最初は面倒だな」と、心のどこかで感じます。ところが、3回繰り返すと、面倒と思わなくなる。それどころか「一生懸命、ヒット商品を運ぶ自分」に誇りすら感じ、自己満足に陥る。今やるべきことはとてもシンプルです。業務改善の一手を打つ。「モノを使用頻度に応じて並べ変える」

## 5Sで効率アップ！

2017年5月25日

さいのう とおる

**追伸：当たり前前のごことを当たり前前！チームで取り組みましょう。**